



2022年4月8日

各 位

会社名 株式会社カンセキ
 代表者名 代表取締役社長 大田垣 一郎
 (コード番号: 9903 東証スタンダード市場)
 問合せ先 執行役員 経理部長 三橋 昭人
 (電話 028-659-3112)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年4月9日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。なお、これによる配当予想の修正はありません。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上

当社が保有する一部事業用資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、連結・個別とも18億48百万円の減損損失を計上することとなりました。

2. 業績予想の修正について

2022年2月期通期連結業績予想数値の修正（2021年3月1日～2022年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	43,500	3,160	3,050	1,880	271.06
今回修正予想 (B)	40,850	2,378	2,370	△177	△25.59
増減額 (B - A)	△2,650	△782	△680	△2,057	
増減率	△6.1%	△24.7%	△22.3%	—	
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	41,592	3,153	2,911	1,795	258.24

2022年2月期通期個別業績予想数値の修正（2021年3月1日～2022年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	43,482	3,144	3,036	1,871	269.76
今回修正予想 (B)	40,831	2,363	2,355	△187	△26.97
増減額 (B - A)	△2,651	△781	△681	△2,058	
増減率	△6.1%	△24.8%	△22.4%	—	
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	41,574	3,140	2,898	1,787	257.04

修正の理由

国内の新型コロナウイルス感染症拡大に伴う巣籠り需要が落ち着きを見せることとなったことや海外輸入商材の出港の遅れ等の影響により当社各セグメントの売上高は業績予想を下回る見込みです。

また、宇都宮駅東地区につきましては、当社店舗による複合商業集積を形成することを目指し、用地取得を進めるとともに様々な業態の店舗を集中して出店することにより集客力を拡大させ、各店舗の相互補完により店舗の収益力を向上させることを目指し店舗展開を進めておりましたが、郊外の競合店舗等の増加や昨今のコロナ禍の影響等により宇都宮駅東地区への集客が低下し業績が低迷したことにより、グループを形成する店舗においても収益の改善が図りにくい状況となったことから減損損失を計上することとなりました。

このような状況を踏まえ、通期の売上高並びに営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益がいずれも2021年4月9日公表の業績予想を下回る見通しとなりましたので、今回業績予想を下方修正いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、これらの予想数値とは異なる可能性がございます。

以 上